

学界消息

国史関係

読史会例会 七月十日(土) 午後一時

京大陳列館第二教室

内村鑑三の社会意識

琉球問題とグラント

読史会例会 七月三十日(金) 午後二時

楽友会館一・二号合併室

前期古墳に関する一考察

難波宮址の発見

大阪歴史学会大会

六月廿七日(日) 午前九時

日本史における畿内

古代の部

壬申の乱

議長

報告者

横田 健一
田中 卓
直木孝次郎

封建の部

大阪周辺における商品生産と地主制

議長

阿部 真琴

学界消息

副議長

報告者

高尾 一彦
塩野 芳夫
八木 哲浩

東洋史関係

京大大学院懇談会 七月三日(土)

隋代の仏教

西洋史関係

綜合研究例会 九月十一日(土)

京大西洋史研究室

現代史の動向

地理学関係

榎田川流域総合調査

文部省科学研究費による総合研究「榎田川を中心とする南勢平野の歴史地理学的研究」は、去る七月十二、十三日の予備調査に引き続き、七月廿八、廿九、卅の三日間第一回本調査を行った。

参加者は京都大学(織田・藤岡・西村・浮田・末尾・矢守・堀江外四名)名古屋大学(井関)立命館大学(谷岡・樋口)神戸大学(石川)三重大学(松田外二名)京都学芸大学(野田)滋賀大学(小林)そのほか二十数名に及び、それぞれ地形・条里遺構・集落・交通・土地利用・新田・商工

業・漁業・人口・村落構造等、多方面に亘つて歴史地理学的観点より調査研究を行った。該地域は従来この種研究の極めて未開拓な地域であり、成果が期待される。

人文地理学会第七回例会 九月二十五日(土)

滋賀大学学芸学部

フランス学派における生活様式の問題について

谷岡 武雄

鈴鹿西緑の山村調査報告

宮畑巳年生

地域設定及び地域の分析に関する一つの試み——山口県厚狭川・厚東川流域を対象として

西村 睦男

考古学関係

長崎県雲岐郡田河町原の辻遺蹟の調査

東亜考古学会による昭和廿九年度雲岐島の調査は、去る七月十五日から約一箇月間水野教授を主班とし前年度に引き続き同島東南部に位置する原の辻遺蹟に対して行われた。遺蹟の西南域に約一七〇平方メートルにこれと伴出する若干の漢式土器片を得、弥生式中期に属する礫をめぐらした平地住居址一を明かにし得た。

大津市石山貝塚の調査

瀬田川西岸に位置する石山貝塚の発掘調査

に、京大考古学教室の坪井清足を主班とし八月十五日から十日間にわたつて行われ、縄文式早期に属する各期の土器片・一体の屈葬小児骨とこれに伴う貝製小玉首飾等を得、六箇所の墟跡を發見した。

山口県豊浦郡神玉村土井ヶ浜遺蹟の調査

響灘に面した表記遺蹟に対する九大医学部解剖学教室昭和廿九年度の發掘調査は、九月二日から十日間にわたつて行われ、同教室の委嘱によつて京大考古学教室より坪井清足等が参加した。当遺蹟は砂丘に當まれた弥生式時代の墓地であるが、今回の發掘によつて四基の箱式石棺を調査し、約四十体に及ぶ弥生式時代人骨とこれに伴う貝製小玉・碧玉製管玉・貝輪等多数を得た。

その他

近畿村落發達史の総合調査について

京大国史研究室と地理学研究室を中心として表記の研究題目に就いて、昨年度に引続き国史学・地理学・民俗学の総合研究を進めている。昨年度の蒐集資料を整理した結果に基き、諸問題をさらに深めるべく、今年度は文献資料による調査と、現地調査を

併行して行うことに特に重点を置いてゐる。その研究組織は、(一)漁村研究として若狭班(山村研究として高野班)平地村研究として南河内班と三班に分れ、夏季休暇を利用して次のような調査を進めた。今秋の総合討論の成果が期待されている。

若狭班は八月月上旬より九月月上旬にわたつて、小葉田教授、織田教授等が昨年調査した三方郡に隣接する遠敷郡の漁村を調査の対象とした。歴史班は、漁業と漁村の史的發展という観点から史料探訪を行い、相当数に上る近世史料と、可成りの中世史料に接する事が出来た。民俗班は、家と漁撈というテーマで、漁撈組織から漁業慣行習俗、祭祀等に就き調査を行つた。地理班は、明治以後に於ける漁業の展開推移を、統計資料等を通じて調査した。

高野班は、七月下旬以降、鞆淵、天野、見好の三村に赴き、柴田教授以下が現地調査にあつた。現在国史・民俗兩班は、鞆淵、天野兩村について古代以降一貫して村落發展、祭祀組織、在地土豪の問題等を中心に成果を整理中であるが、鞆淵八幡宮所

藏の古文書等はその有力な史料となるであろう。地理班は鞆淵、見好兩村について役場の資料その他について調査を進めた。

南河内班は、古代・中世及び民俗・近世・地理の四班に分れて、夫々七月下旬以降調査を行つた。古代班は広く河内一帯に亘り屯倉所在地、条里の遺制の調査を行い、中世民俗班は、一向一揆の問題を中心に北部の真宗寺院を、又念仏信仰關係の諸行事、宮座等を中南部に調査した。近世班は石川谷一带の旧庄屋、旧木綿關係商人の家の文書記録を採訪した。

人文科学研究所夏季人文科学講座

京大法経第二教室

- | | | |
|---------|-----------|-------|
| 八月一日(日) | 町人の起源 | 坂田 吉雄 |
| | ブルジョアの起源 | 会田 雄次 |
| 八月二日(月) | 牧畜の起源 | 今西 錦司 |
| | 中国古代の農業 | 天野元之助 |
| 八月三日(火) | 中国封建制度の起源 | 貝塚 茂樹 |
| | 中国口語文学の起源 | 入矢 義高 |